



文書番号
平成24年3月30日

都道府県知事 河野俊嗣 殿

(団体・組織名又は市区町村等名) 特定非営利活動法人 宮崎文化本舗
代表者の役職名及び氏名 理事長 石田達也



新しい公共支援事業に関する報告について

新しい公共支援事業について、以下のとおり支援の成果及び自己評価等を報告する。

1. 報告者の位置づけ (該当する□にチェック)

- 支援対象者 (活動基盤整備支援、寄附募集支援、融資円滑化支援)
- 支援対象者 (つなぎ融資への利子補給)
- 事業実施主体 (新しい公共の場づくりのためのモデル事業)
- 事業実施主体 (社会イノベーション推進のためのモデル事業)
- 都道府県から業務を受託した中間支援組織等

2. 新しい公共支援事業に係る成果

- ① 支援対象者 (活動基盤整備支援、寄附募集支援、融資円滑化支援分) の場合、様式4-1を参照。
- ② 支援対象者 (つなぎ融資への利子補給分) の場合、様式4-2を参照。
- ③ 事業実施主体 (新しい公共の場づくりのためのモデル事業分) の場合、様式4-3を参照。
- ④ 事業実施主体 (社会イノベーション推進のためのモデル事業分) の場合、様式4-4を参照。
- ⑤ 都道府県から業務を受託した中間支援組織等の場合、様式4-5を参照。

3. 添付書類

- (1) 2において参照する様式及び別紙 様式4-5
- (2) その他参考となる書類

新しい公共支援事業の成果等報告
(業務を受託した中間支援組織等分)

1. 成果等報告

受託業務名	[提案方式導入] 寄附文化醸成プロジェクトAraco																																																																																							
事業の種別	<input type="checkbox"/> 活動基盤整備支援 <input checked="" type="checkbox"/> 寄附募集支援 <input type="checkbox"/> 融資円滑化支援 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他(複数回答可)																																																																																							
受託者名	特定非営利活動法人 宮崎文化本舗																																																																																							
実施期間	平成23年8月2日～平成24年3月22日																																																																																							
受託金額	14,000,000円																																																																																							
受託内容	<p>①運営協議会の開催 計3回 ●第一回 平成23年9月2日 出席者 【委員名簿】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委員氏名</th> <th>所属</th> <th>備考</th> <th>出欠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>伊佐 淳</td> <td>久留米大学 経済学部教授</td> <td>欠席・委任状</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>井上 優</td> <td>NPO法人 iさいと代表</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>杉本 利雄</td> <td>(有)ラピュタファーム代表</td> <td>欠席・委任状</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>田中 康文</td> <td>内閣府 震災ボランティア連携室 企画官</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>根岸 裕孝</td> <td>宮崎大学 教育文化学部准教授</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>西来路 淳</td> <td>NPO法人ハットウ・オンパク</td> <td>代理・野上康生</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>濱砂 清</td> <td>一般社団法人 SINKa 代表</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>濱砂 圭子</td> <td>NPO法人NPOふくおか代表</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>山口 純哉</td> <td>長崎大学 経済学部 准教授</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事務局名簿】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事務局氏名</th> <th>所属</th> <th>備考</th> <th>出欠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石田 達也</td> <td>NPO法人 宮崎文化本舗</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>高妻 孝光</td> <td>NPO法人 宮崎文化本舗</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>萩原 昭明</td> <td>(有)プラネットノア代表</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>丸山 智生</td> <td>宮日広告株式会社 部長</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>山内 研二</td> <td>NPO法人 宮崎文化本舗</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>横山 葵</td> <td>NPO法人 宮崎文化本舗</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>【オブザーバー】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事務局氏名</th> <th>所属</th> <th>備考</th> <th>出欠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松田 一也</td> <td>九州経済産業局 地域経済課長</td> <td></td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>西 彩花</td> <td>長崎大学 経済学部山口ゼミ</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>西 悠美江</td> <td>長崎大学 経済学部山口ゼミ</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>議題 I. 事業概要の説明 II. 寄附対象団体の精査の手法 III. 広報手段について</p>				委員氏名	所属	備考	出欠	伊佐 淳	久留米大学 経済学部教授	欠席・委任状	—	井上 優	NPO法人 iさいと代表		○	杉本 利雄	(有)ラピュタファーム代表	欠席・委任状	—	田中 康文	内閣府 震災ボランティア連携室 企画官		○	根岸 裕孝	宮崎大学 教育文化学部准教授		○	西来路 淳	NPO法人ハットウ・オンパク	代理・野上康生	○	濱砂 清	一般社団法人 SINKa 代表		—	濱砂 圭子	NPO法人NPOふくおか代表		○	山口 純哉	長崎大学 経済学部 准教授		○	事務局氏名	所属	備考	出欠	石田 達也	NPO法人 宮崎文化本舗		○	高妻 孝光	NPO法人 宮崎文化本舗		—	萩原 昭明	(有)プラネットノア代表		○	丸山 智生	宮日広告株式会社 部長		○	山内 研二	NPO法人 宮崎文化本舗		○	横山 葵	NPO法人 宮崎文化本舗		○	事務局氏名	所属	備考	出欠	松田 一也	九州経済産業局 地域経済課長		△	西 彩花	長崎大学 経済学部山口ゼミ		○	西 悠美江	長崎大学 経済学部山口ゼミ		○
委員氏名	所属	備考	出欠																																																																																					
伊佐 淳	久留米大学 経済学部教授	欠席・委任状	—																																																																																					
井上 優	NPO法人 iさいと代表		○																																																																																					
杉本 利雄	(有)ラピュタファーム代表	欠席・委任状	—																																																																																					
田中 康文	内閣府 震災ボランティア連携室 企画官		○																																																																																					
根岸 裕孝	宮崎大学 教育文化学部准教授		○																																																																																					
西来路 淳	NPO法人ハットウ・オンパク	代理・野上康生	○																																																																																					
濱砂 清	一般社団法人 SINKa 代表		—																																																																																					
濱砂 圭子	NPO法人NPOふくおか代表		○																																																																																					
山口 純哉	長崎大学 経済学部 准教授		○																																																																																					
事務局氏名	所属	備考	出欠																																																																																					
石田 達也	NPO法人 宮崎文化本舗		○																																																																																					
高妻 孝光	NPO法人 宮崎文化本舗		—																																																																																					
萩原 昭明	(有)プラネットノア代表		○																																																																																					
丸山 智生	宮日広告株式会社 部長		○																																																																																					
山内 研二	NPO法人 宮崎文化本舗		○																																																																																					
横山 葵	NPO法人 宮崎文化本舗		○																																																																																					
事務局氏名	所属	備考	出欠																																																																																					
松田 一也	九州経済産業局 地域経済課長		△																																																																																					
西 彩花	長崎大学 経済学部山口ゼミ		○																																																																																					
西 悠美江	長崎大学 経済学部山口ゼミ		○																																																																																					

●第二回 平成 23 年 12 月 9 日

【委員名簿】

委員氏名	所属	備考	出欠
伊佐 淳	久留米大学 経済学部教授	欠席・委任状	—
井上 優	NPO法人 i さいと代表		○
杉本 利雄	(有)ラピュタファーム代表	欠席・委任状	—
田中 康文	内閣府 震災ボランティア連携室 企画官		○
中村 えいこ	(有)エコファーム		○
奈須 悦雄	NPO法人 地域診断士研究会		○
根岸 裕孝	宮崎大学 教育文化学部 准教授		○
野上 泰生	NPO法人 ハットウ・オンパク		○
濱砂 清	一般社団法人 SINKa 代表		○
濱砂 圭子	NPO法人 NPOふくおか代表		—
松尾 洋	株式会社 くまもと健康支援研究所		○
山口 純哉	長崎大学 経済学部 准教授		○

【事務局名簿】

事務局氏名	所属	備考	出欠
石田 達也	NPO法人 宮崎文化本舗		○
高妻 孝光	NPO法人 宮崎文化本舗		○
萩原 昭明	(有)プラネットノア代表		○
丸山 智生	宮日広告株式会社 部長		○
山内 研二	NPO法人 宮崎文化本舗		○
横山 葵	NPO法人 宮崎文化本舗		○

【オブザーバー】

事務局氏名	所属	備考	出欠
横井 慎治	(有)エコファーム		○
西 彩花	長崎大学 経済学部山口ゼミ		○
西 悠美江	長崎大学 経済学部山口ゼミ		○

議題

- I. 応募状況 (事業の進捗)
- II. 書類の提出状況 (事業の進捗)
- III. ポータルサイトの制作状況 (事業の進捗)
- IV. 審査の基準に関して
- V. 今後の広報展開等スケジュールについて

●第三回 平成 24 年 3 月 16 日

【委員名簿】

委員氏名	所属	備考	出欠
伊佐 淳	久留米大学 経済学部教授		
井上 優	NPO法人 i さいと代表		○
杉本 利雄	(有)ラピュタファーム代表		
田中 康文	内閣府 震災ボランティア連携室 企画官		○

根岸 裕孝	宮崎大学 教育文化学部 准教授		○
野上康生	NPO法人 ハットウ・オンパク		
濱砂 清	一般社団法人 SINKa 代表		○
濱砂 圭子	NPO法人 NPOふくおか代表		
山口 純哉	長崎大学 経済学部 准教授		○

【事務局名簿】

事務局氏名	所属	備考	出欠
石田 達也	NPO法人 宮崎文化本舗		○
高妻 孝光	NPO法人 宮崎文化本舗		○
萩原 昭明	(有)プラネットノア代表		○
丸山 智生	宮日広告株式会社 部長		○
山内 研二	NPO法人 宮崎文化本舗		○
横山 葵	NPO法人 宮崎文化本舗		○

【オブザーバー】

事務局氏名	所属	備考	出欠
松田 一也	九州経済産業局 地域経済課長		○
西 彩花	長崎大学 経済学部山口ゼミ		○
西 悠美江	長崎大学 経済学部山口ゼミ		○

議題

- I. 今年度事業の確認
- II. 今後の進め方について

②寄附文化醸成ポータルサイトAtaracoの開設

URL <http://ataraco.com/>

平成24年2月18日～

第一次参加団体 14 団体（平成24年3月現在登録団体・以下の17 団体）

特定非営利活動法人 エコワールドきりしま
特定非営利活動法人 大淀川流域ネットワーク
特定非営利活動法人 子どもの森
特定非営利活動法人 五ヶ瀬川流域ネットワーク
特定非営利活動法人 五ヶ瀬自然学校
特定非営利活動法人 障がい者支援センターここ
特定非営利活動法人 セーフティー・ライフ&リバー
特定非営利活動法人 チャイルドラインみやざき
てるはの森の会
特定非営利活動法人 ハートスペースM
特定非営利活動法人 ひむかり山自然塾
特定非営利活動法人 フロンティア会
宮崎映画祭実行委員会
特定非営利活動法人 宮崎県ノルディックウォーキング協会

特定非営利活動法人 宮崎県マンション管理組合連合会

特定非営利活動法人 みやざき教育支援協議会

特定非営利活動法人 宮崎国際ボランティアセンター

(配置は50音順)

③ 寄附文化醸成講座&フォーラム開催

開催日 : 平成24年2月18日 13時30分~16時

開催場所 : みやざきアートセンター4階多目的室

参加者 : 44名

内 容 : 「寄附プログラム構築講座2012」

講 師 : 希望製作所 理事 柳 時珠 氏

日本希望製作所 安 信淑 氏

内 容 : 「寄附文化醸成フォーラム」

登壇者 : 希望製作所 理事 柳 時珠 氏

東京おもちゃ美術館館長 多田 千尋 氏

宮崎県 NPO 活動支援センター 井上 優 氏

④ 各種メディアでの寄附文化やポータルサイト「Ataraco」告知

T V : UMK 17本 (2月18日から3月21日まで)

MRT 21本 (2月18日から3月21日まで)

ラジオ : FM宮崎 44本 (2月18日から3月22日まで)

MRT 34本 (2月18日から3月21日まで)

新 聞 : 宮日パブ 10本 (2月18日から3月22日まで)

宮日広告 15本 (2月18日から3月22日まで)

『Quntto』 3本 (2月3日・3月2日・3月16日)

『Rio』 1本 (3月9日)

得られた成果
及び自己評価

- ① 外部の有識者を中心に運営協議会を開催した。その中で、県内外の知識人やNPO等関係者の評価として、ポータルサイト上でNPO団体の登録を行い、それらと市民とのマッチングを行い、クレジットカード等で寄附を募るAraco改め「Ataraco」の取り組みは国内でも先進的な事例であることが分かった。また、委員会にご意見いただくことで、独りよがりになりがちな企画や、運営の修正をずいぶんしていただけたことが大きな成果である。
- ② 今年度は、寄附文化のシステムを作り上げ、それを周知することに重きをおいて活動を行った。そのためのポータルサイト作りと、メディアでの告知である。ポータルサイトへ登録は宮崎県内のすべての団体に案内を送り、登録をお願いした。ポータルサイトへの参加団体は開設当初では14団体と宮崎県内のNPO法人が約360団体であることを考えると少なめであるが、現在、メディア告知等が始まって後、問い合わせや掲載申し込みがあり、現在増加中である。今後も、随時掲載して行く予定。まだ、未登録の団体にも今、および今後行っていく告知展開により増加をしていくことが考えられる。継続して呼びかけていきたい。また、企画の両輪である寄附を集めるといふ部分に関しては、現在の段階で「香典返しを市民活動団体へ」ということで、7万円の寄附が集まっている。次年度以降は、この寄附を集めるといふ部分にも力を入れていきたい。これには県内の市民や企業だけでなく、県外の宮崎出身者への呼びかけも考えている。
- ③ 講座、フォーラムに関しては、韓国、東京と講師や、パネリストを呼んで、トークをしていただいたが、参加者のアンケート結果を見ると、【設問：貴団体に対して、寄附を活動に活かすことは必要だと思いますか】に対して「はい」と回答された方が90%。【設問：今回の研修の内容は役に立ちましたか】に対して「役に立った」が93%と、前向き、好評な結果となっている。また、フォーラムの後に行ったポータルサイトに関する説明にも関心は高く、【設問：ATARACOのシステムに参加してみたいと思いますか】に対しては87%の方が「はい」と答えている。ちなみに唯一「いいえ」と回答された方は団体に所属されていない方である。総合で見ると、今回参加いただいた方は、NPO活動関係者が多かったが、「Ataraco」には前向きな評価を頂いている。これからも登録団体への案内も継続して行くが、次年度以降は寄附者へのアプローチを重点的に展開して行く必

	<p>要がある。</p> <p>④ 市民参加型CMを作成し、テレビ・ラジオにて、3月22日まで告知進行中。CMを見て、NPO団体からの問い合わせがあった。しかしながら登録団体の実数が現時点で約20団体という数をどう評価するかが問題である。登録に関してのハードルの高さ（申請書式の面倒さ）を解決するための県側との議論に時間を費やし、出来るだけ簡素化したものの、申請書式の面倒さは未だに解消されていない。来年度の動きとして、認定NPO等の動きを活性化させること、またCMや告知などで「アタラコ」自体の認知度をあげることによって、登録団体及び寄附者のマッチングを増加させていくことが必要であると考え。</p> <p>総合評価：他県の寄附文化醸成事業と比較しても、フォーラムの開催や学習会の開催が殆どなのに対し、本事業は仕組みづくりと広報に焦点を絞った取り組みとして注目されている。また、本事業については事業の進行度合いに応じて宮崎県の担当者や情報や広報の内容確認を行いながら、協働事業として進めている。</p> <table border="1" data-bbox="411 696 1466 831"> <tr> <td data-bbox="411 696 544 831">評価ランク</td> <td data-bbox="544 696 1466 831"> <input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった (該当する評価にレを付けてください。) </td> </tr> </table>	評価ランク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった (該当する評価にレを付けてください。)
評価ランク	<input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった (該当する評価にレを付けてください。)		

- (注) 1 「受託内容」には、支援内容とともに、支援のアウトプット(具体的な実施事項、数量、期間等)について記載してください。また、専門家等の派遣については、その実績・評価の公表の有無及びそのアドレス等(ガイドライン6-8-3)についても記載してください。
- 2 「得られた成果及び自己評価」には、支援の効果、今後の展望等のアウトカムとともに、自己評価を記載してください。

2. 添付書類

その他参考となる書類

団体名	寄附文化醸成プロジェクトAraco
事業名	みやざき寄附制度推進プロジェクト Araco

平成23年度 収支決算書

提案する事業に係る決算額 14,000,000 円

(収入)

区分	見積額 (単位：円)	積算根拠 (数量、単価など)
委託費	14,000,000	宮崎県「新しい公共支援事業」より委託
計	14,000,000	

(支出)

区分	見積額 (単位：円)	積算根拠 (数量、単価など)
賃金	5,192,400	①2,500円×432時間=1,080,000円 ②1,350円×1,267時間=1,710,450円 ③1,050円×973時間=1,021,650円 ④1,050円×1,246時間=1,308,300円 @7,200円×10日=72,000円(テープ起こシアルバイト代)
謝金	268,000	委員謝金@8,000円×21人日=168,000円 基調講演講師謝金@30,000円×1名×1回=30,000円 基調講演講師謝金@70,000円×1名×1回=70,000円
旅費	594,490	委員旅費@399,150円 基調講演講師旅費@195,340円
消耗品費	91,953	@32,384円(文具代:オフィスデポ) @59,569円(印刷代:リコージャパン)
印刷製本費	190,000	告知チラシ印刷@10円×3,000枚=30,000円 HP案内チラシ印刷@16円×10000部=160,000円
通信運搬費	26,220	メール便@76円×345通=26,220円
広告料(新聞)	3,900,000	宮崎日日新聞広告費(Ataraco事業PR費用)@3,900,000
広告料(テレビ)	2,123,810	メディア広告費(Ataraco事業PR費用)@2,123,810
使用料及び賃借料	27,340	会議室借料@1,800円=1,800円(9月2日運営協議会) 会議室借料@5,600円=5,600円(12月9日運営協議会) 会議室借料@3,100円=3,100円(12月9日運営協議会会議備品) 会議室借料@3,600円=3,600円(2月18日運営協議会) 会議室借料@9,640円=9,640円(2月18日運営協議会会議備品) 会議室借料@3,600円=3,600円(3月16日運営協議会)
委託費	600,000	WEBシステム更新・管理費一式、携帯サイト@=600,000円
一般管理費	319,121	上記合計(13,014,213円)の10%以内
消費税	666,666	
計	14,000,000	